8.8　自然との触れ合い活動の場

8.8.1 調査事項

調査事項は、表 8.8-1 に示すとおりである。

表 8.8-1　調査事項

区　分	調査事項
予測した事項	・自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度 ・自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度 ・自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度
予測条件の状況	・施設配置計画 ・緑化計画
ミティゲーションの実施状況	・計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備される公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する計画としている。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地を整備し、施設利用者、地域住民等が活用できる回遊性が高く、安全で快適な歩行者ネットワークを創出する計画としている。 ・計画建築物５階には、計画地内の南北２箇所からエスカレーター(１～４階)及び階段(１～５階)、またはエレベーターで行き来できる空中庭園「空の杜」として、ススキや彩りある草花、花木を連続させ、計画地の原風景のおおらかさを想起させる空間を整備する計画としている。 ・西側ゾーン１階ペデストリアンデッキには「せせらぎ」により水景を創出し、渋谷川の記憶を継承する計画としている。ペデストリアンデッキ上部の「せせらぎ」には、モミジ等の植栽により四季を演出し、せせらぎ沿いに水生植物を植栽する等、彩り豊かな里庭として自然と親しむ憩いの空間を創出する計画としている。 ・1964 年東京オリンピックレガシーである記念作品等については、敷地内に再設置を行う計画としている。 ・明治神宮外苑等の周辺施設管理者との情報共有により、周辺の自然との触れ合い活動の場を含めた情報提供に努める。

8.8.2 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

8.8.3 調査手法

調査手法は、表 8.8-2 に示すとおりである。

表 8.8-2　調査手法

調査事項		自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度
調査時点		施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とした。
調査期間	予測した事項	供用開始後の適宜とした。
	予測条件の状況	供用開始後の適宜とした。
	ミティゲーションの実施状況	供用開始後の適宜とした。
調査地点	予測した事項	計画地及びその周辺とした。
	予測条件の状況	計画地及びその周辺とした。
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。
調査手法	予測した事項	既存資料及び現地調査により、自然との触れ合い活動の状況の整理による方法とした。
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。

8.8.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) 予測した事項

ア. 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度

計画地周辺の自然との触れ合い活動の場等の名称及び位置は、表 8.8-3、図 8.8-1 に、状況は、写真 8.8-3(1)、(2)に示すとおりである。計画地周辺では、旧明治公園(四季の庭)と旧明治公園(霞岳広場)は改変されたが、明治神宮外苑の樹林地やイチョウ並木における散策、休息や自然観察、外周道路におけるサイクリング、ジョギング・ランニング等の自然との触れ合い活動の場は直接改変されることはなく、維持された。

改変された旧明治公園(四季の庭)と旧明治公園(霞岳広場)には、写真 8.8-1 に示すとおり、ペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、ペデストリアンデッキ沿いは緑化を行い、緑豊かな歩道状空地とし、快適な歩行者ネットワークを創出した。

さらに、写真 8.8-2 に示すとおり、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地を整備することにより、「大地の杜」、「深緑の杜」、「大樹の里庭」、「水辺の里庭」を創出し、周囲の多様な景観との調和を図った。計画地西側には「せせらぎ」により創出した水景を、施設５階には空中庭園「空の杜」を創出し、新たな自然との触れ合い活動の場を設けた。

ペデストリアンデッキ（旧明治公園(四季の庭)）

ペデストリアンデッキ（旧明治公園(霞岳広場)）

写真 8.8-1　ペデストリアンデッキ

写真 8.8-2　歩道状空地の緑化（大樹の里庭）

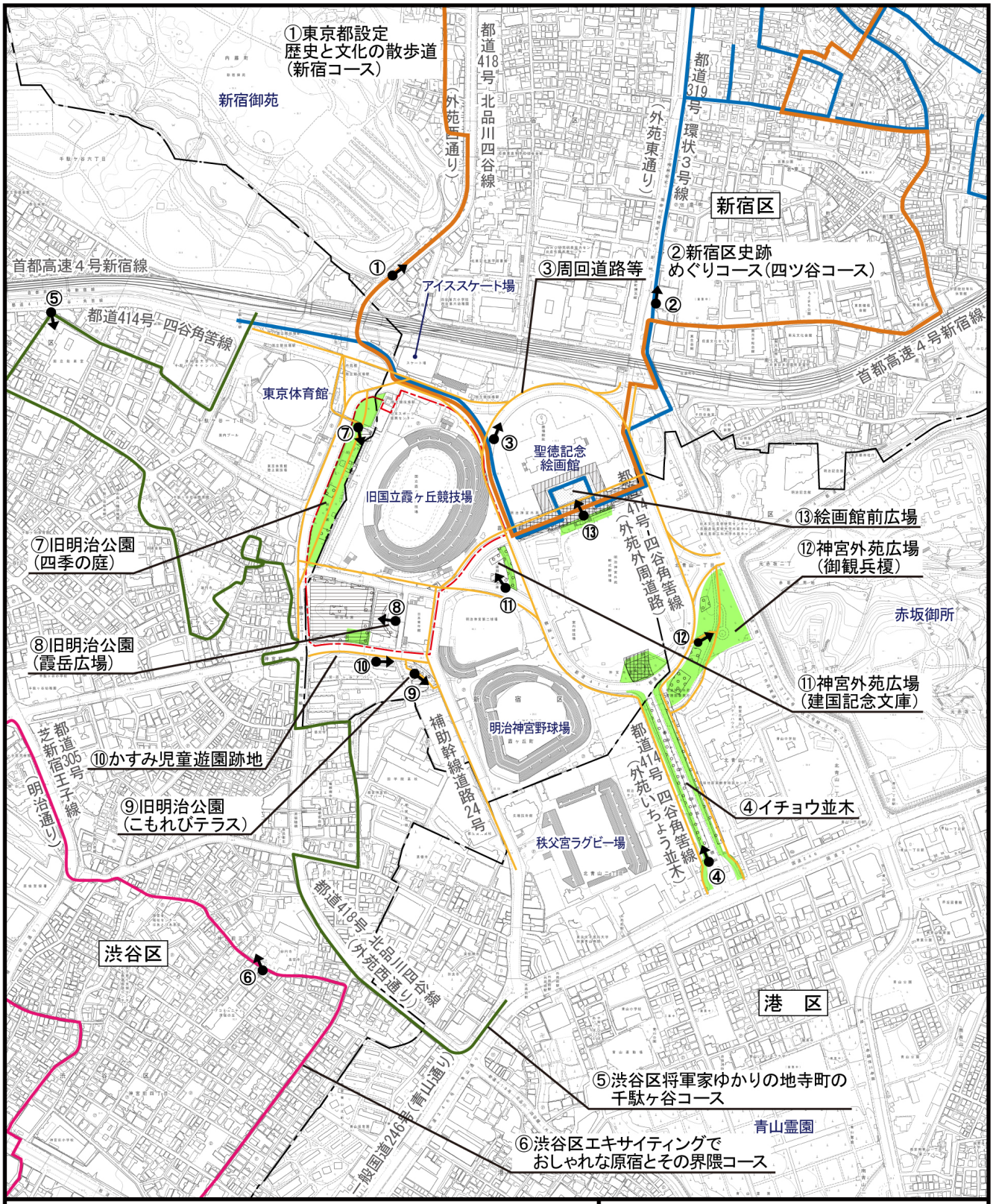


図8.8-1
自然との触れ合いの活動の場の
調査地点・範囲

表 8.8-3　自然との触れ合い活動の場の名称及び位置

区分	番号	名称	位置	目的等
遊歩道、道路	①	東京都設定歴史と文化の散歩道(新宿コース)	新宿中央公園－新宿駅－四谷大木戸－四ツ谷駅－赤坂一ツ木(約9.0km)	新宿中央公園から四谷見附を経て赤坂にいたるこのコースは、新宿超高層散歩、内藤新宿散歩、外苑散歩、外堀散歩の４つの散歩道からなる。風景がダイナミックに移りかわり、都心の活気あふれるコースである。
	②	新宿区史跡めぐりコース(四ツ谷コース)	四谷見附橋－迎賓館赤坂離宮－西念寺－愛染院－東福院－宗福寺－須賀神社・ミニ博物館・三十六歌仙絵－本性寺－田宮稲荷神社跡－一行院－滝沢馬琴終焉の地－聖徳記念絵画館－明治神宮外苑(約5.0km)	四谷界隈から神宮外苑にかけての寺社をめぐるコースである。
	③	外周道路	聖徳記念絵画館を周回する延長約 1.3km の道路	フラット周回コースで、初心者でも走り易いジョギングコースとして利用されている。
	④	イチョウ並木	明治神宮外苑の青山通り口から外苑広場外周道路までの約 300m におよぶ並木	春の芽生え、夏の青葉、秋の黄葉、冬の裸木と、その人工自然美の素晴らしさから、四季を通じて都民に親しまれ、白亜の聖徳記念絵画館を望むイチョウの大木が作り出す景観の美しさは、世界的に知られている。
	⑤	渋谷区将軍家ゆかりの地寺町の千駄ヶ谷コース	千駄ヶ谷駅－国立能楽堂－鳩森八幡神社－瑞円寺－聖輪寺－ 仙寿院－熊野神社－外苑前駅(所要時間約 60 分、約3.7km)	千駄ヶ谷界隈の寺社をめぐるコースである。
	⑥	渋谷区エキサイティングでおしゃれな原宿とその界隈コース	原宿駅－東郷神社－旧渋谷川歩道－穏田神社－表参道ケヤキ並木－妙円寺－原宿駅(所要時間約 80 分、約 4.8km)	竹下通り～キャットストリートを通る原宿界隈のコースである。
公園	⑦	旧明治公園(四季の庭)	渋谷区千駄ヶ谷一丁目(約 9,500㎡)	四季の庭は改変され、渋谷川の記憶を継承する水景が創出された。
	⑧	旧明治公園(霞岳広場)	新宿区霞岳町七丁目(約 16,000㎡)	霞岳広場は改変され、国立競技場南側に広場が創出された。新たに整備される公園への歩行者デッキに接続している。
	⑨	旧明治公園(こもれびテラス)	新宿区霞岳町(約 2,600㎡)	こもれびテラスは改変され、日本オリンピックミュージアムの広場になった。
	⑩	かすみ児童遊園跡地	新宿区霞ヶ丘町五丁目(約 880㎡)	かすみ児童遊園は、霞ヶ丘町付近土地区画整理事業対象地域のため廃止。
広場	⑪	神宮外苑広場(建国記念文庫)	新宿区霞ヶ丘町(約 4,900㎡)	祝日「建国記念の日」の制定を記念して建てられた。
	⑫	神宮外苑広場(御観兵榎)	港区北青山一丁目(約 20,000㎡)	明治神宮外苑の前身は青山練兵場であり、観兵式などが行われていた。その際、明治天皇の御座所は常にこの榎の大木の西側に設けられていた。
	⑬	聖徳記念絵画館前広場	新宿区霞ヶ丘町一丁目(建物周辺敷地として約 40,000㎡)	国の重要文化財に指定されている聖徳記念絵画館前の広場。池の両脇に植えられているシロマツは、中国北西部原産のマツで、日本では比較的珍しい。

①東京都設定歴史と文化の散歩道(新宿コース)

②新宿区史跡めぐりコース(四ツ谷コース)

③外周道路

④イチョウ並木

⑤渋谷区将軍家ゆかりの地
寺町の千駄ヶ谷コース

⑥渋谷区エキサイティングでおしゃれな
原宿とその界隈コース

⑦旧明治公園(四季の庭)

⑧旧明治公園(霞岳広場)

写真 8.8-3(1)　施設の状況(2021 年 10 月時点)

⑨旧明治公園（こもれびテラス）

⑩かすみ児童遊園跡地

⑪神宮外苑広場（建国記念文庫）

⑫神宮外苑広場（御観兵榎）

⑬聖徳記念絵画館前広場

写真 8.8-3(2)　施設の状況（2021 年 10 月時点）

イ．自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度

計画地に隣接する明治神宮外苑では、散歩や自然観察、休息、ジョギング・ランニング等の自然との触れ合い活動が日常的に行われていた。計画地周辺の自然との触れ合い活動の場を直接改変することはなく、周辺地域における自然との触れ合い活動は継続された。

計画地内には、ペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地を整備し、隣接する聖徳記念絵画館等の緑との連続性に配慮した。

写真 8.8-4 に示すとおり、施設５階には外部から行き来できる空中庭園「空の杜」として、ススキや彩りある草花、花木を連続させ、計画地の原風景のおおらかさを想起させる空間を整備した。また、写真 8.8-5 に示すとおり、新たに整備した計画地西側の「せせらぎ」には、モミジ等の植栽により四季を演出し、せせらぎ沿いに水生植物を植栽する等、彩り豊かな里庭として自然と親しむ憩いの空間を創出したことから、周辺の自然との触れ合い活動も含めた利用者の利便性が向上した。

写真 8.8-4　空の杜

写真 8.8-5　せせらぎ

ウ．自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度

計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地を整備したことにより、歩行者動線と車両動線とを分離した安全で快適な歩行者ネットワークが構築され、周辺の自然との触れ合い活動の場までの利用経路が充実した。鉄道路線の各駅からこれらの自然との触れ合い活動の場までのアクセスの所要時間は、表 8.8-4 に示すとおりであり、所要時間は事業の実施により変化することはなかった。

表 8.8-4　自然との触れ合い活動の場までの利用経路の状況

区分	番号	施設名	駅名	標準所要時間
遊歩道、道路	①	東京都設定 歴史と文化の散歩道(新宿コース)	信濃町駅 千駄ヶ谷駅	約１分
	②	新宿区史跡めぐりコース(四ツ谷コース)	信濃町駅 千駄ヶ谷駅	約１分
	③	外周道路	信濃町駅 青山一丁目駅	約３分 約７分
	④	イチョウ並木	青山一丁目駅	約３分
	⑤	渋谷区将軍家ゆかりの地寺町の千駄ヶ谷コース	信濃町駅 千駄ヶ谷駅	約６分
	⑥	渋谷区エキサイティングでおしゃれな原宿とその界隈コース	外苑前駅	約６分
公園	⑦	旧明治公園(四季の庭)	信濃町駅 北参道駅	約６分 約 10 分
	⑧	旧明治公園(霞岳広場)	千駄ヶ谷駅	約 11 分
	⑨	旧明治公園(こもれびテラス)	外苑前駅	約 10 分 約 12 分
広場	⑩	神宮外苑 広場(建国記念文庫)	青山一丁目駅	約 12 分
	⑪	神宮外苑 広場(御観兵榎)	青山一丁目駅	約 10 分
	⑫	聖徳記念絵画館前広場	信濃町駅	約６分

注）かすみ児童遊園は、霞ヶ丘町付近土地区画整理事業対象地域のため廃止された。

2)　予測条件の状況

ア．施設配置計画

施設配置計画は、「4.新国立競技場(オリンピックスタジアム)の計画の目的及び内容　4.2 内容　4.2.4 事業の基本計画　(1)配置計画」(p.9～12 参照)に示したとおりである。

イ．緑化計画

緑化計画は、「4.新国立競技場(オリンピックスタジアム)の計画の目的及び内容　4.2 内容 4.2.3 事業の基本計画　(8)緑化計画」(p.20～23 参照)に示したとおりである。

3)　ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.8-5(1)及び(2)に示すとおりである。なお、自然との触れ合い活動の場に関する問合せはなかった。

表 8.8-5(1)　ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	・計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備される公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する計画としている。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地を整備し、施設利用者、地域住民等が活用できる回遊性が高く、安全で快適な歩行者ネットワークを創出する計画としている。
実施状況	計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備される公園との立体的な歩行者ネットワークを創出した。ペデストリアンデッキ沿いは緑化を行い、緑豊かな歩道状空地とし、快適な歩行者ネットワークを創出した。 ペデストリアンデッキ（計画地北西側） ペデストリアンデッキ（計画地南西側）
ミティゲーション	・計画建築物５階には、計画地内の南北２箇所からエスカレーター(１～４階)及び階段(１～５階)、またはエレベーターで行き来できる空中庭園「空の杜」として、ススキや彩りある草花、花木を連続させ、計画地の原風景のおおらかさを想起させる空間を整備する計画としている。
実施状況	計画地内の南北２箇所からエスカレーター(１～４階)及び階段(１～５階)、またはエレベーターで行き来できる空中庭園「空の杜」を施設５階に整備した。彩りある草花、花木を連続させ、おおらかさを想起させる空間を整備した。 空の杜 空の杜

表 8.8-5(2)　ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	・西側ゾーン１階ペデストリアンデッキには「せせらぎ」により水景を創出し、渋谷川の記憶を継承する計画としている。ペデストリアンデッキ上部の「せせらぎ」には、モミジ等の植栽により四季を演出し、せせらぎ沿いに水生植物を植栽する等、彩り豊かな里庭として自然と親しむ憩いの空間を創出する計画としている。
実施状況	

西側ゾーン１階ペデストリアンデッキ及び下部には「せせらぎ」を整備し、水景を創出することにより、渋谷川の記憶の継承に努めた。「せせらぎ」沿いには、モミジ等の植栽により四季を演出する等、自然と親しむ憩いの空間を創出した。

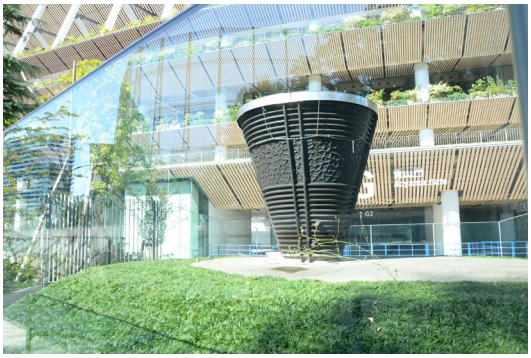
せせらぎ（西側ゾーン１階ペデストリアンデッキ）

せせらぎ（ペデストリアンデッキ下部）

ミティゲーション	・1964 年東京オリンピックレガシーである記念作品等については、敷地内に再設置を行う計画としている。
実施状況	

1964年東京オリンピックレガシーである記念作品（壁画、炬火台、名盤、出陣学徒の碑、彫刻品(銅像)）は、旧国立競技場から敷地内に再設置した。

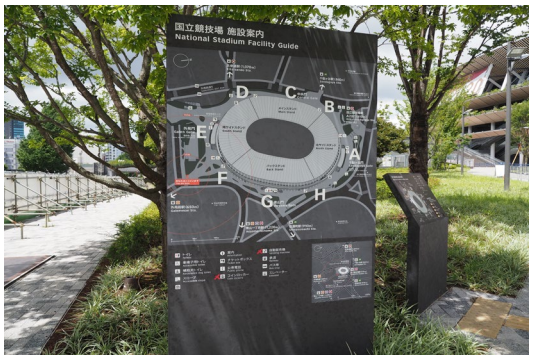
旧国立競技場内から再設置された壁画



旧国立競技場から再設置された炬火台

ミティゲーション	・明治神宮外苑等の周辺施設管理者との情報共有により、周辺の自然との触れ合い活動の場を含めた情報提供に努める。
実施状況	

計画地の出入口付近には、明治神宮外苑施設も含めた案内サインを設置する等、周辺の自然との触れ合い活動の場の情報提供に努めた。



明治神宮外苑施設も含めた案内サイン

(2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

1) 予測した事項

ア．自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度

事業の実施により、旧明治公園(四季の庭)と旧明治公園(霞岳広場)が改変されたものの、ペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地や、計画地西側に整備された「せせらぎ」により創出された水景、施設５階に創出した空中庭園「空の杜」は、新たな自然との触れ合い活動の場として、周辺の自然との触れ合い活動の場とともに利用されている。計画地周辺の自然との触れ合い活動の場は、事業の実施により直接改変されることはなく、明治神宮外苑の樹林地やイチョウ並木における散策、休息や自然観察、外周道路におけるサイクリング、ジョギング・ランニング等の自然との触れ合い活動の場として利用されている。

以上のことから、予測結果と同様に、新たな自然との触れ合い活動の場として、周辺の自然との触れ合い活動の場とともに利用されていると考える。

イ．自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度

事業の実施により、計画地周辺の自然との触れ合い活動の場を直接改変することはなかった。計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地のほか、空中庭園「空の杜」や「せせらぎ」の植栽により創出された彩り豊かな憩いの空間は、隣接する聖徳記念絵画館の緑等とともにネットワークが構築され、周辺施設管理者との情報共有を図ることにより、周辺の自然との触れ合い活動も含めた利用者の利便性が向上した。

以上のことから、予測結果と同様に、周辺の自然との触れ合い活動も含めた利用者の利便性が向上したと考える。

ウ．自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度

事業の実施により、計画地にはペデストリアンデッキを整備し、隣接する東京体育館や計画地南側に新たに整備された公園との立体的な歩行者ネットワークが有効に機能する整備を行った。また、既存樹の移植も含めた緑豊かな歩道状空地の整備により、歩行者動線と車両動線とを分離した安全で快適な歩行者ネットワークが構築され、周辺の自然との触れ合い活動の場までの利用経路は充実した。

以上のことから、予測結果と同様に、歩行者動線と車両動線とを分離した安全で快適な歩行者ネットワークが構築されたと考える。